



2020年 新年のご挨拶



印刷情報メディア産業労働組合連合会
中央執行委員長 佐藤 久恒

新年、明けましておめでとうございます。

印刷労連構成組織の組合員とご家族の皆様、そして組合役議員の皆様には、健やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より印刷労連の諸活動に対しまして、ご理解・ご尽力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

日本経済は緩やかな経済成長を続けていますが、米中貿易摩擦やイギリスのEU離脱といった国際問題が日本経済に影響を与えています。また、少子高齢化による労働力人口の減少が企業活動にも大きな影響を与え、年金や介護といった将来的な不安から消費が増大しない状況となっています。

一方、私たち印刷関連産業の取り巻く状況は、IT化の進展に伴う情報媒体のデジタルシフトの影響や原材料費やエネルギー価格の上昇も含めて厳しい経営環境となっています。

2019春季生活闘争において、印刷労連は各構成組織が目指す賃金水準を示した賃金政策を策定し取り組みました。賃金改善は成されてはいるものの、全ての構成組織には至っておらず、引き続き賃金の「底上げ」「格差是正」に向けて、2020春闘においても印刷労連として総力を結集していきます。

昨年の4月に施行された「働き方改革関連法」が、今年度から中小企業へも適用されます。

「残業時間の上限規制」や「年5日の年次有給休暇取得の義務化」に対しては、36協定の点検・見直し、年休取得促進に向けての計画的付与の導入等の取り組みが必要となってきます。

印刷関連産業は他産業に比べて、まだまだ残業時間が多く、休暇取得率も低い状況となっており、企業の体質や風土を変えていくためには、これを契

機として労働組合と会社と一緒に取り組むことが重要です。昨年は東日本を中心に巨大台風が襲来し、記録的な豪雨による河川の氾濫等により、大きな被害をもたらしました。地震も含めて、何時何処で大きな自然災害が発生してもおかしくない状況となっております。あらためて自分の財産は自分で守るといった観点から、印刷労連で取り組んでいる「こくみん共済coop」との団体共済等のより一層の推進を構成組織の皆さんにお願いしたいと思います。

また、昨年7月の参議院議員選挙において、印刷労連が推薦した「浜野よしふみ」氏が大変厳しい選挙戦の末、皆様のご支援によって当選することができました。あらためて感謝申し上げます。早速、12月に参議院議員会館において、議員との産業政策懇談会を開催し、印刷産業が抱えている諸課題について意見交換を行い、「印刷労連・政策制度要請」を提示しました。企業の労使関係では解決が困難な課題については、私たちの立場に立った国会議員を選出し、議員を通じて行政や監督官庁に働きかけていくことは大変重要なことです。

印刷労連は昨年8月に結成30周年を迎えました。この節目となる年において印刷産業で働いて良かった、今後も働きたい、と実感できる「魅力ある印刷産業」に向けて、一歩ずつ着実に前進を図っていききたいと思います。

最後になりますが、本年が皆様にとりまして幸多き年になりますことをご祈念申し上げますとともに、引き続き印刷労連の諸活動に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しく願い申し上げます。

印刷労連 11 地方協議会議長 2020 年の抱負

北海道地方協議会

北海道地方協議会では現状に立ち止まることなく、前進を目指した活動を心がけています。昨年は、活動の活性化を目指し三役を含め役員体制を改めました。また、本部青年委員研修の北海道開催を実現し、地協活動においても大きな前進がありました。2020 年は、印刷労連結成 30 周年を記念した組織交流会を通じて、更なる北海道地協の一体感を醸成し、全ての組合員の方が少しでも豊かな暮らしとなるような前進する活動をより一層展開していきたいと思ひます。

【議長 鈴木 啓之】



宮城地方協議会

明けましておめでとうございます。今年も東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本中が高揚感に包まれて過ごすことと思ひます。

オリンピック種目のサッカー・野球・ソフトボールが、宮城県と福島県を会場として開催されることをご存じでしょうか。多くの方が東北に来ていただき、震災からの復興に向かう姿を見てほしいと思ひます。宮城地協の活動は、震災からの復興と共にあります。微力ではありますが、印刷を通じて震災・自然災害から復興に向かう方々の助けになりたいと思ひています。新たな地協役員体制のもと、青年活動の活性化をはじめとする諸課題に対して、各組織の負担を最小限に抑えながら、しなやかに前進していきます。

【議長 亘理 比呂樹】



関東北部地方協議会

本年度も昨年度に引き続き魅力ある印刷産業にするべく、各構成組織間で連携をとりながら活動していきます。

各構成組織が工場中心であり、お互いの課題や取り組みなど共有できることは多くあります。議論し、交流しながら充実したものにしてきたいと思ひます。併せてこれまで同様に仲間として絆を深めていきます。

本年は飛躍の子年です。私自身も年男であり、さらに高められるような一年にしたいと思ひます。

【議長 嵯峨 友成】



関東南部地方協議会

社会で解決できないこと。企業でも解決できないこと。これを同業かつ、いわば「ご近所」で輪になって考えることができる場。これこそが印刷労連、とりわけ地協の存在価値と信じて疑いません。2017 年に流行語大賞にノミネートされた「働き方改革」というコトバ。地協構成組織のみならずは享受できていますか。「流行りものは廃りもの」にならぬよう同業のご近所として、本質的な改革に向け、皆さんとともにこのテーマを「深堀」する一年となればと思ひます。

【議長 高橋 康】



長野地方協議会

長野地協は再結成から 1 年が経ちました。この 1 年で各単組の代表者同士の信頼関係は積み重ねてきたと感じています。今年はその信頼関係を軸に長野地協のカラーを出せる活動をしていきたいと思ひます。昨年同様学習会もしっかりと行いますが、今年には遊び心を取り入れた活動も行いたいと考えています。

遠方の 2 単組を含めた 6 単組での集まる機会をできるだけ多く作っていきます。

今年も「Face to Face」が基本です。

【議長 和田 俊春】



石川地方協議会

石川地協は永らくご尽力いただきました山中事務局長から宮岸事務局長に代わり、新たなスタートをきっております。

昨年度は幹事メンバー協力のもと、共創を実施しながら、活動を展開してまいりました。今年度も引き続きメンバーで積極的な意見交換を実施し、考動力を高め、石川地方協議会も「ONE TEAM」で活性化に努めてまいります。

【議長 藤井 雅之】



愛知地方協議会

今期、愛知地協議長に選任されました墨 和芳です。長年努められた小林議長から引き受けましたが今までの経験を活かし次世代との交流を通じて人財育成に重点を置き 6 構成組織協力して組合員の皆さんの人生が豊かになるような取り組みを目指していく所存です。2020 年は最初の干支となる、ねずみ年です。新しい物事や運気のサイクルの始まる年と言われるています。愛知地方協議会も良いスタートが切れるよう活動していきますので、ご協力よろしくお願ひします。

【議長 墨 和芳】



京滋地方協議会

新年明けましておめでとうございます。

京滋地協では「みんなが参加したくなる地方協議会活動を目指して」をスローガンとして今期は活動しています。

学習会ではその時々ニーズにあったテーマ選定や、レクリエーションではいつもと違う参加者に来てもらえるような企画などを考え開催します。

また、前期から京滋地協発足以来初めて誕生した女性青年委員幹事の意見も取り入れ、女性も参加したくなるような京滋地協らしさを活かした活動を行っていきます。【議長 川端 潔】



大阪地方協議会

大阪地方協議会では今期「心地好い地方協議会を目指して!!」という活動方針を掲げ、活動しています。「心地好い」とは気持ちが良い、気安い、遠慮がらず気楽であるという意味があります。今期は「専門部活動の強化」ということで教育部、厚生部、情報宣伝部、青年対策部のそれぞれ専門部として役割(主担当、サブ)を決め、年間活動計画の基、取り組みを行っており、幹事会では進捗状況をはじめ、話し合う場も設け、活動を展開しています。

もっと「気安い」雰囲気を作っていき、幹事の方だけではなく、構成組織の組合員の皆さんが「来やすい」大阪地方協議会となるよう取り組んでいきます。

ご期待ください!! 【議長 石山 浩司】



福岡地方協議会

新年明けましておめでとうございます。福岡地協では各構成組織と情報共有、意見交換を行いながら、活動を実施してまいりました。また、外部活動でも各産別と様々な情報交換を図り、印刷労連としての活動を図ってまいりました。

本年度においても幹事会を通じ、情報連携の強化を図ってまいります。さらに、印刷労連の各取り組みが組合員の皆様に伝わるように活動を行っていきたく思っております。

引き続き、ご指導の程よろしくお願いたします。 【議長 種田 茂樹】



熊本地方協議会

熊本地方協議会は、組織内連携については、年を重ねる毎に組織間の交流も着実に増え組織基盤も構築されてきていると感じております。新体制となった今年は、幹事会を通じて青年委員会との連携を強化し情報交換、共有を図り魅力ある活動を組合員の皆さんにアピールできるように取り組んでいきたいと考えております。組織機能の充実に努め、他産別との情報共有、意見交換や交流を深め、印刷労連としての活動を行い活性化していきます。昨年同様、引き続きご指導の程よろしくお願いたします。【議長 小山 智広】



今年もよろしく
お願いたします

活動報告 2019年度「女性活躍推進会議」開催

2019年11月16日(土)東京グランドホテルにおいて、2019年度女性活躍推進会議を開催し、全国の地方協議会および構成組織、本部を合わせて22名が参加しました。

2019年度新たな運動方針のもと印刷労連の活動を進めており、男女が共に公平で公正な処遇により、自己の能力を最大限発揮できる環境整備に努める。としております。

三年目を迎えた女性活躍推進会議は、これまで地方協議会を中心に意見交換してきましたが、近年、構成組織においても女性の執行委員が増えていることから構成組織の女性にも参加いただきました。

昨年の振り返りの後、宍戸中央書記長より2019年度印刷労連の運動方針についての説明をいただきました。次に法改正の動向として、男女雇用機会均等法、女性活躍推進法、改正育児・介護休業法について、改正内容も含めて確認しました。

また、今回はこれまで女性を対象としたイベントやセミナー、会議の開催をしている地方協議会より、事例報告をいただきました。関東北部、関東南部、石川、大阪の4地方協議会より1.目的とこれまでの経過について、2.メンバー構成、3.実施内容について、4.成果について、5.本部への要請事項について、それぞれ報告をいただき、後段はパネルディスカッションにて、報告内容について深掘りした意見交換を実施しました。地方協議会によって、企画やそれに関わるメンバー構成も様々であり、それぞれの特性や地域性にもよって参加する組合員にも違いがありましたが、その特性を活かし、どの地方協議会も一定の評価が得られていることを確認しました。中には、一般組合員として参加し、今は企画側として携わっている方もいると言うお話もありました。2019年度の活動に向けて、これまで実績のない地方協議会にも多くのヒントがあったと思います。イベントや会議の実施を開催することで、女性組合員同士の意見交換、情報共有ができます。そして、労働組合に携わることで、そこから自組織の職場の環境改善や、制度の拡充につなげ、企業や、印刷労連に

集う組織の発展につながります。

引き続き、構成組織、地方協議会と連携をし、それぞれの活性化につなげると共に印刷労連の男女共同参画計画の策定につながるよう取り組みを進めてまいります。

【報告者 古賀 初代】



活動報告 UNI Apro 第5回地域大会 開催

11月20日～22日にかけて、ネパールカトマンズにおいてUNI Apro 第5回地域大会が盛大に開催されました。印刷労連としては、大会前日に開催されたUNI Apro 印刷・パッケージング部会より出席し、計4日間の活動を展開しました。

本来ならネパールは第4回地域大会の開催地でしたが、2015年にネパールを襲った大地震の影響により開催を断念。念願の開催ということもあり、大きな期待の中での開催となったとのことでした。

大会は、代議員、オブザーバー、ゲスト、スタッフなど19ヶ国、120加盟組織で477名が出席し、初日はオープニングセレモニーを開催。サプライズゲストにネパール首相であるカドガ・プラサード・シャルマ・オリ氏が来場。会場全体の大喝采の中、歓迎のあいさつを受け、その後、首相に対し国政や労働に関する質問などが出され、首相自ら丁寧にそれらに答えられました。

大会2日目から本格的に報告や議題の提起などを進行し、向こう4年間の戦略的行動計画などを含む議題14項目や、より公正で持続可能な社会を築くためのジェンダー平等などの動議5項目が採択されました。

また、基調講演なども挟みながら様々な産業に対する取り組みや、パネリストを招致して各観点での意見交換なども展開し、充実した内容で3日間の大会は閉会しました。

さらに、今大会でUNI Apro 設立以来20年間、地域書記長として多大なる手腕を発揮し、様々な人から絶大な信頼を受けていたクリストファー・ウン氏(シンガポール出身)が退任。後任として地域書記次長としてクリストファー氏を支えてきたラジェンドラ・クマール・アチャリヤ氏(ネパール出身)が就任しました。クリストファー氏のこれまでの貢献を称え、新たに就任したラジェンドラ氏のこれからの活躍を全体の大きな拍手で確認しました。20年という大きな節目に印刷労連として出席し、役員改選での大きな転換を体感できたことはとても有意義で、さらなるUNIの発展を微力ながら支えていきたいと感じた4日間でした。

【報告者 大窄 新二】



教えて ロッキー!
ろうきんって
どんな人が利用できるの?
の巻

この中で
ろうきんを
利用できる人は
誰かな?

Q.
つぎのうち、
ろうきんを利用できる人は
誰でしょう?

- 正規社員
- 派遣社員
- パート社員
- アルバイト
- 労働組合の組合員
- 生協の組合員

A.
はたらく人なら
誰でも利用できます!!

OK OK

ろうきんは、
助け合いの金融機関!
だから、労働組合や
生協の組合員はもちろん
パート・アルバイトなど
非正規ではたらく方も
使えるよ!

いますぐ
GO!

2018.08 (4)1/4 ろうきんについてもっと知りたい方は、労働組合または最寄りのろうきんへ! <https://all.rokin.or.jp/info/> 近くのろうきん

2019年6月、
全労連から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済 労働生活共済
文化共済 自然生活共済
総合生活共済 望み共済
マイカー共済 自衛隊共済
交通共済 新世代共済

こくみん共済(全労連)

働くを支える 暮らしに備える 生活を豊かに ☆印刷労連☆☆こくみん共済 COOP ☆労働金庫

— 編集後記 —

令和になって初めての新年を迎えました。今期から印刷労連教育・広報委員会のメンバーとなり、初の仕事がNETWORKの編集作業でした。いざ作成すると、今までの読む側から作る側に回ることで、写真と原稿を見ているうちに、執筆者の気持ちやその場の雰囲気や伝わってくる、多くの方に読んでいただきたい想いが出るなか、限られた時間ではありましたが、完成

することができました。今回は、新年号ということで、佐藤委員長や地協議長の挨拶、女性活躍推進会議等の内容ではありませんでしたが、印刷労連の活動をより知っていただくために、多くの方に手に取って読んでいただける内容にしていきたいと思っております。最後に協力いただいた方々に心より御礼を申し上げます。本年もよろしくお祈りします。【教育・広報委員会 大上 隆史】